日本の展望委員会 生命科学作業分科会（第3回）議事要旨

1. 日 時 平成 21 年 2 月 27 日（金） 17：00～19：00
2. 場 所 日本学術会議 5 階 5-A 会議室（1）
3. 出 欠
（出席 12 名）浅島、北島、山本（正）、鷺谷、山本（雅）、真木、山内、谷口（直）、
廣川、渡邊、柴崎、橋田の各委員
（欠席 7 名）唐木、黒岩、榊、谷口（維）、中村、桐野、南の各委員
4. 議 事
 - （1）前回分科会の議事要旨について
第 2 回生命科学作業分科会の議事要旨については配布された原案通り承認された。
 - （2）各分野別委員会からの意見について
 - ・ 第二部所属の 9 の分野別委員会から提出された報告骨子の内容が説明された。
 - ・ 生命科学作業分科会の中間報告をまとめやすくするため、形式を以下の項目に整理し、3 月 12 日（木）までに第二部役員及び事務局に提出することになった。
 - 10-20 年程度の中・長期的な学術の展望と課題
 - グローバル化への対応（情報化への対応を含む）
 - 社会のニーズへの対応
 - これからの人材育成
 - ・ 「第四期科学技術基本計画に盛り込むべき課題と論点」については、個別分野の重要な課題を各委員会 2～3 ずつに絞るとともに、「基礎科学の充実（応用への偏重を是正する）」、「次世代の人材育成」といった共通の課題についても項目を立てることになった。そして 1 項目 A4 半ページ（200 字以内）程度の文量にまとめ 3 月 12 日（木）までに第二部役員及び事務局に提出することになった。
 - ・ これらの依頼事項を欠席している基礎生物学委員会、臨床医学委員会、健康・生活科学委員会の 3 委員長には第二部役員からお知らせするとともに、あらためて事務局からメールで周知することになった。